

海岸を彩る



ハマナスとハマヒルガオ

国指定天然記念物「ハマナス自生南限地帯」

大山町松河原はハマナス自生南限の地として有名です。ハマナスはバラ科の一種で、5月中頃、美しい紅色の花を咲かせます。

鳥取市白兎海岸にも自生地がありますが、そこは砂地であるのに対して、ここのハマナスは転石の隙間に根をはり、生態学上からも貴重なものです。



海岸一面のハマヒルガオ

木料海岸「ハマヒルガオ」

大山町下木料の砂浜では、5月中旬〜下旬頃ハマヒルガオの花を見ることが出来ます。薄いピンクの混じった白い花は、見る者の目を和ませてくれます。まるで花のじゅうたんが海いっぱいには浮かんでいるような錯感を感じさせます。



編集後記

6月初旬から中旬になると蛍の季節です。闇の中を飛び回る姿は本当に綺麗ですね。蛍の姿をカメラに収めようと町内を探し回りました。よく蛍が出ると評判を聞き、唐王の川をたずねました。

4、5匹の蛍が舞っているのを見てさっそくカメラを取り出し、撮影開始!!と思ったのですが、残念ながら車のライトが入ってしまった、綺麗に撮ることができませんでした。来年こそは町報の表紙を蛍で飾るとともに町内蛍マップを掲載するぞと心にきめました。皆さんの情報提供をお待ちしています。

④

大山町広報 7月号 No.4

◆発行：大山町役場
◆編集：企画情報課
〒689-3211
鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地
TEL 0859-54-3111
FAX 0859-54-2702
大山町ホームページ
<http://www.daisen.jp/>
◆印刷：有限会社米子プリント社